1965
3 月 号
No. 136
編集兼発行
鮫川村役場
鮫川村公民館
塙町 佐藤印刷所

広報 さめがわ

3月の人口と世帯
人口 7.673(−55)
男 3.798(−25)
女 3.875(−30)
世帯数1.233(−2)

給食センター 畜産センターの設置
四十年度予算成立する

一般会計 9千3百40万円
特別会計 3 千 48 万円

昭和四十年度の予算案等を審議する第三回定例村議会は三月十二日に招集され十六名（一名欠員一名欠席）の議員が出席して十六日まで五日間にわたつて開かれました。

一般特別会計をあわせると一億二千万円の本村としては初めての大型予算です。

次に本年度予算の特徴と主な事業内容を紹介します。

村税収入は十四%

才入のうち主要部分を占めるのは、地方交付税の五千八百万円（六二%強）で、国県支出金の一千二百五万円とあわせると全予算の七五%となり四分の三を占めます。それに対して自主財源は繰越金を加えても十六%弱で本村の財政基盤は弱く、国への依存度が高いことを示しています。

村債は四百万円（畜産センター百五十万円、給食センター一百万円、村民税減税補てん百五十万円）が見込まれているほか、新しく開設される母子センターの手数料五十八万九千円を見込んでいます。

人件費 二六%

才出のうち人件費の占める割合が年々増大し、地方財政を圧迫していると、新聞紙上に報ぜられていますが、本村では三役と一般職で一千九百六十三万円、議員など特別職の報酬三百二十九万四千円、職員共済費百六十八万五千円で全予算の二六%ていどなので他市町村にくらべて格別多いほうではないようです。

道路改良に 一千二百万円

主な事業費は畜産振興をはかるためのセンター設置費五百万円、塩倉、関口、落合、岩の草の四林道整備費三百十万円、鮫中の特別教室建築費二百十四万円、学校給食センター設置費に五百六十七万円村道の災害復旧工事費九十七万円、道路の改良をはかり、失業者に職をあたえる、失業対策費に五百三十万円、県道の改良工事負担金三百六万円などです。

国保財政をカバー 百万円を繰出

事業費のほかの、めぼしい予算としては、村有財産造成のための村有林造林と下刈に六十六万円、国保財政をカバーするための繰出金百万円、児童福祉施設の補助に十万円新しく設置された母子センター運営費に百四十万円、農業後継者育成費十五万円、小さな規模の草地造成の補助金二十六万円、消防団員の手当増額などで、消防費は前年度より八十二万円増の二百七十七万円となりました。

村債に学校建築事業などで毎年増加し、三十九年度末で二千八百六十万円余となりますが、この元利償還金として二百九十七万五千円が計上されました。

保険給付の増 四百六十万円

特別会計の国民健康保険では、医療費の値上りで、保険税と国庫支出金で約五百万円の増が見こまれ、保険給付費の増額をまかなうことになりなお人件費などで三十六万円増額され、村よりの繰入金百万円が前年度と同様に計上されています。

診療収入の 大幅増加

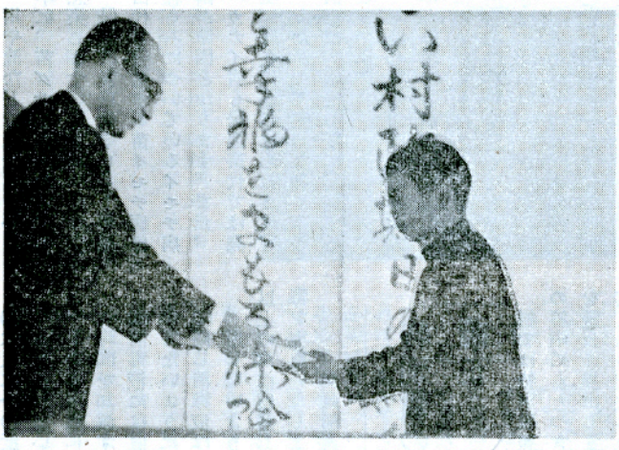
診療所は昨年より受診者が大幅に増加し、診療収入も八百万円をこえるので、村からの繰入金は減少したにもかかわらず予算は九百二十六万円と約八〇%増加しました。

この増加分は臨時職員二名（看護婦、運転手）の人件費と医師と職員二名の給与改定などで百五十七万円、医療用器具材料の購入費に百五十五万円、施設整備費に五十一万円、予備費に四十万円がそれぞれ前年度をうわまわつて計上されました。

◇ ◆ ◇



青生野の江堀から塙町地内の開拓部落に向う開拓道路は国と県の補助をうけ工費432万円で工事も完成に近く、沿線の大きな山林資源開発が期待されています。



子供のイタズラから藁垣が燃え上りアワや大事に至るところを鮫中3年 鈴木幾久雄君が発見。急を近くの人達に知らせて消し止め、組長大会の席上石田村長から表彰されました。



15日の一般質問の日には婦人会員と一般の傍聴者が30名ほどあり、議員さん方の熱心な質問に聞きいり散会後議員さん方と傍聴者のなごやかな話し合いがもたれました。

多数の精勤者を表彰

中央婦人学級閉講式

三月十六日に村公民館で開かれたが午前中は鶏の解体と料理実習を普及所の先生方の指導で行ない議員さんなど来賓の方と会食しました。

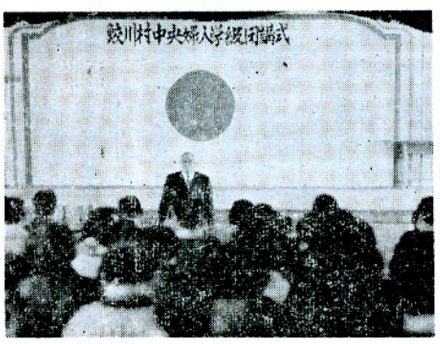
午後二時から閉講式に入り若妻学級五十二名一般学級三十七名に修了証を授与し、次の皆、精勤者を表彰しました

皆勤者七名

坂本ミツヨ、森フミ、佐藤春枝、中川西シツエ、芳賀貞子、蛭田久子（若妻）、渡辺クニ子（一般）

精勤者三十九名

須藤ヨシ子、松崎キヌ子、関根フク、金沢英子、湯座テル子、湯座ミキ、鈴木ツナ、円谷ツヤ子、遠藤ヒデ蛭田トシ子、鈴木テル子、森ミヨ子、中川西千恵子、中川西ステ、鷺野谷律子、青戸キヨイ、青戸君江、青戸和代松本セツ、芳賀ヨシ子、遠藤セツ、蛭田ミツ子（若妻）須藤チエ、小滝セツ、岡部シゲ、鈴木クニ、生田目ツメ、鈴木まきよ、吉田ヨシノ、吉田セツ、森芳子、坂本トシエ、芳賀トシノ、芳賀ヨシノ、芳賀花恵、森田カノイ、水越ハツヨ、根本ミエ子、坂本ユキイ（一般）



写真はあいさつする山形館長さん。

種もみの消毒

良い種もみの準備と共に、消毒を完全にすることは苗作りで一番大切なことです。

種もみには、イモチ病菌や、バカナイ病菌その他多くのカビ類がついています。

川や池などで水浸している中に、苗グサレ病菌などにも感染します。

保温折衷苗代やビニール畑苗代で発生する苗イモチ病は種もみについているイモチ病菌が原因となります。また、バカナイ病も保護苗代では発生に好条件が与えられます。

したがつて完全な種もみの消毒は、水浸し後に実施することです。

水浸し後の消毒は、種もみについている病害を防除し、は種直後におけるある程度の病害菌の感染を防くことができます。

消毒のやり方は、水銀剤一〇〇〇倍液に一二～二四時間ひたしてください。

効果的な消毒を行なうためには次のことが大切です。

(1)水はきれいな水を使用すること。

(2)水温は一〇度以下の冷い水を使わないようにし、しかも水温によつて浸す時間を加減すること。

(3)消毒液には直射光線を当てないようにすること。

(4)同じ消毒液は三回以上使用しないようにすること

以上の点に留意して完全な消毒を実施いたしましよう。

（農政部農業改良課）

特別職の報酬改正

村では特別職報酬等審議会の答申にもとづき次の改正案を議会に提出しましたが、原案どおり可決され一月一日（委員報酬は四月一日）にさかのぼつて実施されることになりました。カツコ内は旧

村長六万円（五万円）助役

ばれいしよの植付け

ばれいしよは短期間で生産される作物ですから、生育を促進させる作り方がポイントです。

(1)種いもの浴光催芽を行なうこと。

植付け直前まで俵に入れたままでは芽の出がわるく、その上初期生育が悪くなります。植付け二〇日前頃から日中太陽の光線にあてて良い芽を出すようにいたしましよう。

(2)種いも消毒を励行すること、種いもによつていろいろな病害が発生しますから、必ず水銀剤八〇〇倍液で消毒して植付けます。ただ芽が伸びたものは、薬害が出ますから、芽出しする前に消毒しておくようにしましよう。

(3)堆肥を増施すること。

土の通気性がいもの肥大に強く影響します。三～四トン位の堆肥を使用するようにいたしましよう。

(4)肥料は速効性のものを使用すること。

ばれいしよは生育が早いから、速効性の肥料を主体にします。カリ分の吸収も多いので増施してください。

(5)植付けは早目にすること。

ばれいしよは摂氏三〇度を越す暑さになると、いもの肥大は停止しますから、それまでに生育をすすめるのが栽培のコツです。晩霜の心配もありますが、応急対策できりぬけることも考え、なるべく早く植付けるようにいたしましよう。

（農政部農業改良課）

おはなのうみ(20)

直視すべき国保財政

村長　石田卯子八

わが村の国民健康保険は再開以来どうやら順調に伸びてきたと思います。

保険税もよく納付され、保険の給付内容も次第に改善されて、世帯主七割給付、助産、葬祭費の給付も倍額になり、育児手当も出せるようになりました。

初めの頃は、国保の手帳を出すと、医療の質がおちるではないか、よい薬を用いないではないかなどと心配されたものですが、今では被保険者の誰でもがこれをつかい、またどこの病院でも国保をよいお客様として迎えるようになりました。

従つて受診率も高まり、保険財政の支払負担が激増することになつたわけで、いわば国保がよくつかえる保険に成長したところで、当然の結果として、財政上の危機が来たということになりましよう。

このすう勢に対応するために、全国市町村は何れも保険税の引上げを行わざるを得ない結果になり、その率は三十八年度二十三%、三十九年度三十～四十%、四十年度は更に引上げを余義なくされるしまつで、市町村のなやみは深いのであります。

既に全国では三十八年度に国保の赤字を出した町村が四〇九で、三十九年度は一五六二市町村が赤字になる見込であるといわれております。

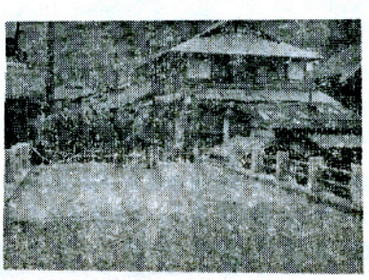
それで根本的な対策を強く国に要望しているわけですが国自体も法定された国庫負担分を予算化できないでいる有様で、前途多難というより他はありません。

しかし、ここまで育て、成長し、ようやく国民のための国保として、つかえる保険になつた制度ですから、国も地方公共団体も、被保険者も、是非この危機を切り抜ける努力が何より必要であると思います。

国は今後標準保険料の制定国庫負担率の引上げ、医療保険の一本化などを考えている模様ですが、それらのことが一日も早く実現することを要望するとともに、わが村としては保険税負担も県平均程度には近づける努力をすることが、国保財政の基盤をかたくし、今後家族七割給付への布石となる重要事であると思うのであります。

徒らに一般会計からの繰出しを増して一時を糊塗することは避けるべきでありますから、この際皆様の御理解と御協力をお願いする次第であります。

東野字広畑地内の湯香橋の架替工事は一月より始められ三月十五日に鉄筋コンクリートの床版橋が完成しました。



延長六・五米、巾員五米で工事費は九十三万六千円でした

写真は渡り初めを行なう議員一行

議会だより

去る二月十六日に第二回鮫川村議会臨時会が招集されました。

付議事件とその結果。

1　会議録署名議員の指名（十二番、蛭田正・十三番、土手内万吉）

2　会期の決定（一日間）

3　報告

イ　例月出納検査結果。

ロ　陳情書等の受理について。

4　請願第一号、鮫川村戸草部分林繰上伐採に関する請願（請願人、戸草部分林組合長、松崎盛義）（本会議で審査の結果不採択）

5　請願第四号（採択）

特別委員会で継続審査をしておりました請願第四号、土地の所有権移転登記履行に関する請願は次の意見を付して採択することに決定しました。

意見

昭和二十七年当時の取扱い及び証拠書類に不備の点が多く不明朗であったことは遺憾であったが、関係人の証言等により本請願を採択するのが妥当と認めた。

6　議案第四号、昭和三十九年度鮫川村一般会計補正予算（第一〇号）（原案可決）

（議会事務局）

図書の寄贈

大字東野字滝の下の蛭田京之助さんから、次の図書が寄贈されました。図書室に備付けてありますので御利用下さい。

「空は世界　つづいている」　赤十字社

「明治大正昭和文学全集」　他二冊

「河出新書、写真篇」　七冊

御礼

さきに本紙で「鮫川村誌」の寄贈をお願いしましたところ次の方々から寄せられましたので公民館図書室と議会図書室に備付け利用させて頂きます。お寄せ頂いた方に紙上より厚く御礼申し上げます。

寄贈　関根銀治、北条佐四郎

貸与　蛭田京之助、矢内嘉

続

産業青年・青年学級生の募集

在村青年が減少し、学級運営も問題はありますが、皆さん方の要望により40年度もひつづき開設しますので希望者は下記により申しこんで下さい。

記

1．応募資格　中卒以上で23才までの青年男女、本村の在住者にかぎります。

2．講座内容　日常生活に必要な一般教養、近代的な農業知識、衣、食、住の研究、先進地視察、青年交換会、体育レクなど農繁期を除き月２回開催します。

3．申込　希望者は住所、氏名、生年月日、学歴、世帯主名を記入して４月10日までに公民館事務局に申しこんで下さい。

日赤協賛者名簿（2）

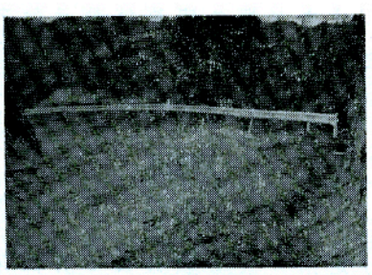
前号より

鈴木勝見、藤田実、蛭田喜久次、蛭田吉子、蛭田昌一芳賀俊二、石井半次、石井常弥、石井光男、作山敬一須藤栄恭、須藤忠治、須藤みよ子、須藤弘美、白坂政信、白坂清美、西野義久、藤田佐一郎、藤田ミヨ、舟木克臣、舟木仁、舟木藤市北条辰之、吉田寿朗、吉田実、北条久弥、矢吹満男、石井重徳、石井チヨ、須藤照司、矢吹一二、緑川一恵高坂武、高坂純二、高坂尹須藤勇、鈴木好美、高坂精一、高坂一郎、矢吹友春、矢吹喜太郎、江田清、大竹勇、大竹卯吉、関根銀治、関根光雄、石井栄一、斉藤武、高野友弥、大竹茂、生田目幸次郎、阿久津定太郎阿久津光翁、矢吹広信、水越ハツノ、関根一、関根一好、須藤寅男、金沢省三、金沢甲子雄、緑川重明、佐藤慶次、本橋清七、五十嵐良次、金沢関正、矢吹甫、小滝正春、生方利夫、緑川千代松、杉山テイ、矢吹清敏、舟木嘉一、大池清敏、小滝マツヘ、金沢次男、遠藤義男、佐川作一、矢吹勝義、矢吹幸郎、佐藤千代松窪木市郎、宗田悦次、芳賀喜一、円井重雄、中川西光清、溝井武雄、松崎盛義、中川西健治、佐藤長治、宗田秀郎、矢吹邦広、前田弘鈴木醇、阿久津栄之助、田子国吉、芳賀文雄、宗田貞治、森一一、船木操、松本工、松本亨、青戸代吉、赤坂信久、矢吹一郎、石井清重郎、矢吹健治、舟木福保高坂盛栄、高坂武明、水野弘幸

（今回の協賛者名簿終了）

★　★　★

早くからバスの開通が要望されている、村道赤坂石川線の大字西山長塚地内の急カーブに写真のようなガードレールが設置されました。延長五〇米で工費は七万四千円（村四万四千円。地元から三万円）の寄付がありました。



新入学児童の交通事故防止



よい子のみなさん、ご家庭のみなさん、新入学おめでとうございます。

お待ちになつた新学期がやつてまいりました。

今年も新入学児童の交通事故防止運動が行なわれますがかわいいあなたのお子さんが毎日元気で通学ができますよう、みんなで見まもつてやりましょう。

ところで、昨年中の東白四ケ町村の交通事故は全部で八五件で、このうち十三才未満の子どもさんの被害は二十五件二十五名となつております事故の原因でとくに多いのは、幼児のひとり歩き、道路上のあそび、道路へのとび出しなどで、これは運転者にも責任はありますが、被害を受けた子どもさんにも全くおちどがなかつたわけではありません。

お子さんを災害から守つて事故を防ぐ責任は、おとうさん、おかあさん方にあるからです。

とくに新入学児童の場合、集団生活になれていないことまた急に環境が変つたことからくる心理的な影響が、交通事故につながるおそれがあることにも留意すべきでしょう

そこでとくにおかあさん方につぎのことをおねがいいたします。

◎登、下校時の注意は具体的にたとえば、道路を横ぎるときはよく左右をたしかめてから渡るとか、急に道路へとび出さないというように……

◎通学路はなるべく交通ひんぱんでない道路をえらばせる。

◎登、下校時は集団で右側一列通行を励行させる。

◎道路を横断するときは手をあげる、また黄色い小旗をもつてあいづをする

◎車のすぐ前、すぐうしろの横断はさせない。

（棚倉警察署）

国保だより

あわてて医者にゆかなくとも…

ある胃腸病の専門医はこういつています。「飲みすぎ食いすぎなどの、明らかに原因のわかつている胃炎の場合など、特別な痛みさえなければ、あわてて医者にかかる必要はない。一日絶食などの生活規正をすれば必らず治る」と。〝胃炎〟というようないちおう病名のつけられる場合でもこうですから、原因をご本人がよくわかる疲労や頭痛で、あわてて医者のところへとんでゆくのは、乱受診の一つといえるようです。

しかし、次のようなときは夜中でもすぐ医者にかかる必要があります。

① 主な症状が熱や痛みであつても、それと共に意識がぼんやりしているとき。

② 顔がまつさおで、冷汗をかいているとき。

③ クチビル、指の先、耳たぶなどが紫色がかつているとき。

④ 三十九度以上の発熱や、脈が一分間一二〇以上のとき

⑤ いろいろな症状が重なつているとき。たとえば「熱、腹痛、嘔吐」「嘔吐、腹痛、下痢」「熱、胸痛、呼吸困難」といつた組合わせがある場合はすぐに診察を受けるようにしましょう。

（住民課）

バス石川線のダイヤ改正

3月10日より下記のとおり改正になりました。

	石川駅発	八幡下	貫庫	鮫川着
鮫川行	7.00	7.35	7.50	8.20
	10.50	11.25	11.40	12.10
	15.30	16.05	——	16.35
	16.40	17.15	17.30	18.00

	鮫川発	八幡下	貫庫	石川駅着
石川行	6.50	7.20	——	7.55
	9.20	——	9.50	0.40
	13.30		14.00	14.50
	17.00	17.30		18.05

告知版

青年の卓球 剣道大会

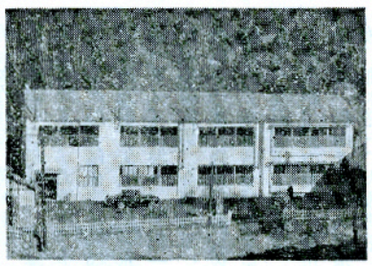
このほど鮫中屋体で開きましたが各種目の成績は次のとおりです。

卓球（男子）
優勝　富田分会
準優勝　中野分会、西山分会、西野分会、東野分会

卓球女子（個人）
優勝　鷲野谷千代
準優勝　阿久津貞江
準々優勝　坂本啓子
出場者　七名

剣道（団体）
優勝　中野分会
準優勝　富田分会

剣道（個人）
一位　芳賀芳雄
二位　藤元健次郎
三位　鷲野谷弘行



高校分校の増築

東白川農商高校鮫川分校では生徒の増加で教室が狭くなつたため、増築を県教委に陳情してきましたが三十九年度予算で認められ、昨年十一月より棚倉町藤田組の請負で工事が進められていましたが三月十五日に完成しました。

増築分は写真の向つて右端の二教室で階下は理科兼農業実験室、階上は家庭科の被服室で面積は五十坪、建築費は二百六十五万円でした。

農村公衆電話増設

電話の普及度は近年めざましいものがあり本村でも百台をこえていますが、最近農村公衆電話が、西山沼ノ沢水野清一さん方、西野茅白坂勝弥さん方、渡瀬大戸中小松七郎さん方に増設され、近所の人たちによろこばれています。

また東野官代部落に本村で初めての個別呼出式、多数共同電話が入りました。

各戸の番号次のとおりです。

前田季男九七九一、正男九七九二、栄美九七九三、弘九七九四、美兒九七九五、正則九七九六、宗田一男九七九七

納税だより

国民健康保険税

医療費の値上げと保険利用者の急増に伴い、今年度の保険税が高くなることは既に御承知の事と思いますが、四月納期の第一期分と六月納期の第二期分については、保険税算定の基礎となる所得額が確定しないため、前年の保険税の五分の二に相当する額を一期と二期に分けて納めていただきますので高くなつておりませんが、八月納期の第三期分のときに今年の税額を決定し、先に納付した一、二期分を差引いて残額を三、四、五期に分けて納めていただくことになります。

今年の税額は前年に比し平均して約四％近く増額される見込でありますから、その分は三、四、五期に加算されるのでそのときに高くなるわけです。各人ごとの詳細なことについては、納税通知書の表裏をよくご覧下さい。

前年の概況によりますと一世帯当りの保険税額六千二十八円納めていただいたのに対し、皆さんが保険を利用したために村から医師に支払つた金は一世帯当り一万四千六百五十円であります。これは保険税額の二・四倍に当ります

（税務課）

進学、就職、転勤される方へお願い

◎転居届は郵便局へも

住所が変つた場合は旧住所の配達受持郵便局へ転居届をお出し下さい。転居届を出していただかないと旧住所あての郵便物は差出人にもどさざるをえません。転居届の用紙は郵便局の窓口に備えてあります。なお転居届によつて転送する期間は一ケ年間ですから、できるだけ早く通信先に住所の変更をお知らせ下さい

◎同居人あての郵便物には肩書を

アパート、下宿、間借、同居などされている方が郵便をお出しになる場合は、ご自分の住所にアパートの名前、同居先、下宿先などの世帯主の氏名を必ず肩書して下さい。

またこれらの方々に出す郵便には必ず同居先を肩書きするようにして下さい。

◎郵便物の包装は完全に

郵便物が差し出されてから配達されるまでは、鉄道、自動車、航空機など多くの輸送機関の手を経て何回となく積みおろしが行われます。包装が不完全ですと、内容品が破損したり、脱落したり、またあて名が読めなくなつたりする事故が起りがちです。郵便物が安全、確実、迅速に配達されるためには厳重な包装をすることが、あて名を完全に書くことと同様重要なことです。包装が不完全であることがわかつたときは、たとえポストに差し出した場合や郵便局の窓口で引き受けたのちであつても差出人にお返ししますから、次のことにご注意下さい。

一、一般の包装の仕方

内容品の性質、形状、重量送先の距離等に応じて送達中にこわれたり、他の郵便物をいためたりしないよう丈夫な紙（帯紙は八センチメートル以上のものに限る）か、布の類で包みまたは箱、かん、封筒、袋に納めるなど完全に包装すること。

二、特別な包装の仕方

(1)刃物、その他これに類するもの。

適当なさやに納めるか、包むか、または箱に納めること。

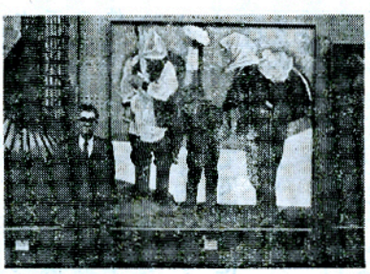
(2)液体、液化しやすいもの

臭気を発するものおよび腐敗しやすいもの。

びんまたはかんに入れ、内容品が漏れないよう密封したうえ、外部の圧力にたえる堅固な箱に納めること。

箱には、万一容器がこわれて中のものがもれても、それを吸収できるような綿、その他のやわらかなものをつめておくこと。

（鮫川郵便局提供）



福島テレビに勤務するかたわら画業に励んでいる中井恒雄さん（もと本村、森林組合勤務）は、このほど東京上野の美術館で開かれた大調和展（会長、武者小路実篤氏）に「待つ人」二百号（写真）を出品し日本画の部で入賞しました。

おめでた

一月
二七日　青生野　金田　栄子

母親と主婦の学級生募集

村公民館と婦人会の共催で開設する中央婦人学級を四十年度は次により運営しますので希望者は、婦人会の各分会長さんか、公民館に四月十五日までに申しこんで下さい。

なお定員制をとりますから年間をとおして出席できる方だけ申込むようにして下さい。

記

一、母親学級（定員五十名）

幼児（五才まで）をもつお母さん方のために開設する学級で、子供の健康を中心にして、現代女性に必要な一般教養と趣味の講座を加えて、農繁期を除き毎月一回開催します。

応募資格は村内に居住するお母さん方で、幼児をもつ方なら、どなたでも結構です。

二、主婦学級（定員八十名）

農家の主婦に必要な農業知識と一般教養、児童生徒のしつけと新しい教育などを中心に、趣味やレクリエーションの行事を加えて、農繁期を除き毎月一回か二回年間を通じて六十時間ていど開きます。

応募資格は、おおむね三十才から五十才までの主婦で村内居住者なら、どなたでも結構です。

おくやみ

一月
二五日　大石草　鈴木　淳子　4

二月
三日　前沼　青戸彦兵衛　83
四日　新宿　鈴木　利雄　66
五日　鐘撞堂　鈴木源一郎　77
五日　西野内　関根　優　20
六日　広畑　菊地　ノブ　85
八日　福原　蛭田　寅吉　85
九日　戸草　荒川　イチ　63
一九日　青生野　森田　辰治　72
二三日　山口　緑川　幸枝　4

二月
一日　広畑　水野　祥子
二日　山口　緑川　恵治
一日　山口　緑川　祥子
四日　石井　中川西明美
七日　菅田　関根まゆみ
七日　強滝　渡部みい子
八日　彦次郎　赤坂　富男
九日　上耕地　赤坂　美枝
一一日　青生野　甲賀　幸重
二五日　荻ノ沢　増谷みどり
二五日　小名沢　有賀　久子
二八日　前塩倉　増子　学

あとがき

農業の近代化をはかるための基礎作りとして農業構造改善事業が実施されつつありますが、実施地区以外のかたに趣旨が充分に理解されていないせいか議会でも多くの質問がありました。

農業近代化への道はけわしく農林省の認可した改善事業だけがすべてであると考えてはいけないので、それぞれの部落や個人で、実行のできる事業を検討すべきでしょう。